

太良町の特徴や誇れるもの

- ・太良町内のほどこからでも有明海を望められ、有明海の干満の差が実感できるところから「月の引力が見えるまち」をキャッチフレーズとしている。
- ・自然が豊かな太良町は農林水産業が盛んで、山間部には、杉や桧が植林されている。丘陵地ではみかんの生産や畜産が行われており、平野部では施設園芸でのイチゴや花卉の栽培も盛んである。有明海では「竹崎カニ」や「竹崎カキ」が水揚げされており、伝統漁法の潜水タイラギ漁などでも知られている。
- ・竹崎観世音寺の鬼祭は国指定重要無形民俗文化財、川原狂言は記録作成等の措置を講ずべき無形民俗文化財、糸岐獅子浮立ほか民俗芸能や年中行事に富んでいる。

多良中学校の取組

【多良中ソーラン】

多良中学校の体育大会では、女子全員による集団演技で「ソーラン節」と旧多良町と大浦村の合併40周年を記念して制定された「きんしゃい踊んしゃい」と町内に古くから伝わる民謡「岳の信太郎さん」の3曲を踊りました。

多良中女子全員に加え、保護者の方々や先生たちも参加した迫力のある演技となりました。

太良町独自の曲を使って演技をすることにより、我が太良町の良さを認識して取り組もうとする意識が高まりました。



所在地: 藤津郡太良町大字多良1番地6

連絡先: 0954-67-0317

学校数: 小学校 2校、中学校 2校

大浦中学校の取組

【文化学習発表会】

大浦中学校では毎年1年生の総合的な学習の時間に、太良町の自然や伝統文化、産業について調べ学習を行っています。

今年度も自分たちで決めた担当ごとに資料やインターネットで調べたり、現地に行き直接インタビューをしたりしてまとめた



内容を、文化学習発表会で報告しました。

子供たちはこの学習を通して、郷土に誇りを持つとともに、郷土を大切に思う心が育っています。

大浦小学校の取組

【田古里川の水質調査】

4年生は、総合的な学習の時間に太良町役場や杵藤保険事務所の方々の指導の下、学校近くを流れている田古里川の水質調査を実施している。

小さな生き物を捕る網を持って川に入り、川の中の石を起こして小さな生き物を採る。そして、学校に戻り、採ってきた生き物を種類ごとに分け名前を確認する。次に、採取した生き物が、どんな水質の川に住んでいるのかを資料を見ながら確認していく。

結果は、今回も田古里川は、きれいな川に属していることが分かった。

子ども達は、田古里川やその源流がある山を守っていかなければならないという思いをもった。

太良町の特徴や誇れるもの

- ・太良町は、西にそびえる多良山系から東の有明海にむかい扇状に丘陵が広がり、町内のほどこからでも有明海を望められ、有明海の干満の差が実感できるところから「月の引力が見えるまち」をキャッチフレーズとしている。
- ・自然が豊かな太良町は農林水産業が盛んで、山間部には、杉や桧が植林されている。丘陵地ではみかんの生産や畜産が行われており、平野部では施設園芸でのイチゴや花卉^{かき}の栽培も盛んである。有明海では「竹崎カニ」や「竹崎カキ」が水揚げされており、伝統漁法の潜水タイラギ漁などでも知られている。
- ・竹崎観音の鬼祭は国指定重要無形民俗文化財、川原狂言は選択無形民俗文化財、糸岐獅子浮立ほか民俗芸能や年中行事に富んでいる。

大浦小学校の取組

1 漁業体験学習

5年生では、毎年6月頃、総合的な学習の一貫で、町の有漁船クラブの方の協力の下「漁業体験学習」を実施している。豊かな海有明海の恵みを体験をととして実感すると共に、この地に生活できていることに喜びを感じることで郷土愛を高めることを目的としている。



2 大浦地区に伝わる伝統漁法を学ぶ

大浦漁協青年部の協力を得て、大浦地区に伝わる伝統漁法について学んでいる。伝統的な漁業の仕方を教えてもらったり、タイラギ漁で使う潜水服を試着したり、投げ網を体験したりして漁業の苦労や伝統漁法の素晴らしさを実感している。



教育委員会所在地： 藤津郡太良町大字多良1番地6
連絡先： (0954-67-0317)

学校数： 小学校 2校、中学校 2校

多良小学校の取組

【太良町の未来をえがこう】

6年生では、国語科の学習で、各グループごとに太良町の未来を考え、プレゼンをするという授業に取り組んだ。太良町の未来を考えるために太良町役場や交番・商工会を訪れ、太良町の現状を調査し、太良町の未来に何が不足しているのかを考えた。



この授業を通して子どもたちは自分なりの町の将来像を考え、我が町をよりよくしようという意識が芽生え、地域の一員であるという意識が高まった。

【老人ホーム訪問】

2年生では、生活科の時間に近くの特別養護老人ホームを訪問し、画板を持って車椅子やベッドの上の入所者の似顔絵を描いてプレゼントをしたり、全員で詩の朗読をしたりして、入所者の方々を励ます交流を行っている。このボランティア活動は23年目を迎えるが、子どもたちが描いた似顔絵は老人ホーム内に掲示をしている。

入所者約100名は、ほとんどが太良町内のお年寄りで、このボランティア活動を通じて子どもたちは地域への心が高くなっている。

